

《酒田市の地震災害対策支援事業》をご利用ください。

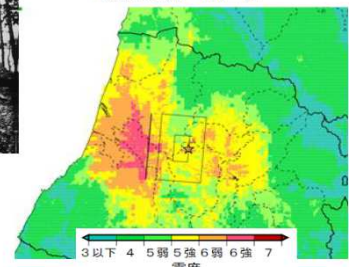
○酒田で活断層による地震は発生するのでしょうか？

庄内では地震が近年発生していない？
⇒明治27年に庄内震源で地震が発生
【庄内平野の東側に活断層が存在する】
・M7.5程度が予想されています。
・全国の中でも発生確率が高い。
(30年以内に、ほぼ0%~6%)



【飛鳥宮山門ノ壊倒】旧平田町
庄内地震 明治27年
M7.0 死者726名
全壊6000棟

庄内平野東縁断層帯
【震度分布図】



平成28年
熊本地震



◎倒壊した昭和50年代の住宅

○あなたの家は大丈夫ですか？

【昭和56年以前の住宅】

⇒耐震性が不足している可能性が高く、大きな被害が発生する恐れがあります！！

【平成12年以前の住宅】

⇒バランスが悪いと、住宅にねじれが発生します。
⇒金物の強度不足で、筋交いが外れる。
…などで、被害が発生する可能性があります。

○住宅の耐震性を知るには？

まずは、住宅の健康診断を実施しましょう。

⇒木造住宅耐震診断士派遣事業

住宅の耐震性、改修の必要性がわかります。

耐震診断士を派遣：自己負担1万円

(図面無の場合1万3千円)

○住宅の耐震性を向上させるには？

耐震壁の設置など弱い部分を補強します。

⇒木造住宅耐震改修支援事業

補助金、費用の1/2、上限80万円

○住宅の耐震改修ができない場合には？

住宅に安全な部分を確保します。

⇒防災ベッド・耐震シェルターを設置

補助金、費用の1/2、上限10万円



防災ベッド

耐震シェルター



○ブロック塀の倒壊から身を守りましょう！

ブロック塀が倒れると

・歩行者の圧死などの危険性があります。

・緊急車両が通行できません。

⇒危険ブロック塀等撤去支援事業

道路側撤去の費用に補助金、上限15万円

上記に合わせて… 住宅改善支援事業(無利子貸付) もご利用いただけます
住宅リフォーム総合支援事業(補助金)

《お問い合わせ先》

酒田市建設部 建築課 確認審査係(市役所5階) ☎0234-26-5749
酒田市のホームページ <http://www.city.sakata.lg.jp>



※詳しくはHP次を検索

地震調査研修推進本部>庄内平野東縁断層帯 又は、地震ハザードステーション(J-SHIS)

昭和56年以前の建物はなぜ危ないか？

～熊本地震に学ぶ耐震化の必要性～

1. 熊本地震と酒田市の想定地震を比べてみると…

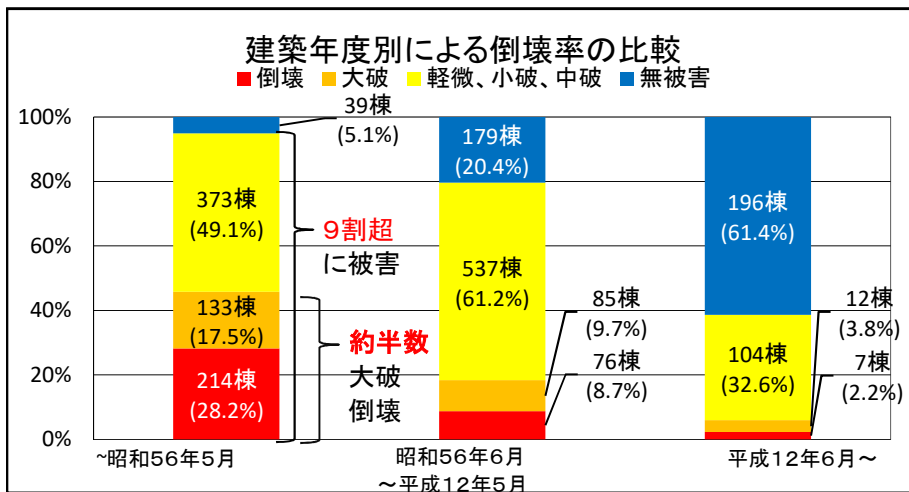
項目	熊本地震 (平成28年4月)	酒田市 (想定地震)
マグニチュード	M7.3	M7.5(最大)
発生確率	0～0.9%(発生以前)	0～6%
建物全壊	8,665棟	4,349棟
建物半壊	33,292棟	8,419棟



ポイント!

酒田市の想定地震は熊本地震より、発生確率が高く、同規模の地震発生の可能性が有る。

2. 熊本地震による熊本県益城町の住宅の被害は？



- ・倒壊している建物
- ・屋根の破損（ブルーシートで保護）
- …が多くの建物で見られる

ポイント!

昭和56年5月以前の建物は約半数が倒壊・大破している。

3. 昭和56年以前に建てられた建物が地震に弱い理由は？



熊本県益城町(googlemapより)

- ・必要壁量の不足／隅柱、基礎の強度不足（昭和56年法改正）
- ・耐震壁の配置バランスの確認不足／金物の強度不足（平成12年基準強化）

ポイント!

昭和56年以前の住宅は耐震化が必要!

表面の地震災害対策支援事業をぜひご利用ください。